

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和6年11月22日 第7号

ホームページ <http://www.hachijomachi-tyky.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

八丈島小中高特PTA連合会

副校長

11月16日(土)から17日(日)にかけて「第27回東京都島しょPTA連絡協議会合同研修会 八丈島・青ヶ島大会」が開催されました。八丈島では10年ぶり通算6回目の開催で、来賓を含め島外から約40名の方々を迎えることができました。PTA会長をはじめ、ご協力くださったPTA会員の皆様ありがとうございました。

さて、そもそもPTAはどのような組織でしょうか。富士中学校のPTA規約には第2条の目的に「生徒の心身の健全な成長発達と会員の研修を図ること」と規定されています。現在は島内各校に役員会、学年部、厚生部、文化部があり、活動しています。思い返せば、私が子供の頃(島出身の多くの保護者の方も子供の頃)は夏にはラジオ体操や浜遊びがあり、年末には為朝凧作り、たまに体育館で映画会もありました。また、海水浴場には各校PTAの協力によしずが張られていました。これらの活動にはPTAから地域や社会教育団体へと移行したり、活動自体がなくなってしまうものがあります。ふと、「今の児童生徒たちは為朝凧や地域のことを知らないのではないか」と思いを巡らせませした。夜、学校に集まっていろんな話をしながら凧づくりをしたことや史跡巡りで地域を巡ったことはよい思い出です。いずれも生徒の心身の健全な成長発達と会員の研修を図る活動でした。

それでは、八丈島PTA連合会はどのような組織でしょうか。多くの方にとってソフトボール、バレーボール、卓球の球技会と作品展を行い、10年に一度くらい島しょP連研修会を行う組織ではないでしょうか。約40年前の1987年(昭和62年)には教育振興活動として「中学校部活補助金、心身障害児の進路保障」、研修活動として「父母と教職員の集い、講演会」、レク活動として「球技会」、文化活動として「八丈島子どもキャンプ、作品展」をそれぞれ実施したとの記録が残っています。そのうち、レク活動としてのP連球技会は1973年(昭和48年)にソフトボール、バレーボール大会が始まり、3年後に卓球が加わりました。ソフト、バレーは今年で52回目(中止を含む)を迎えていたことになります。

八丈島P連の規約によると第4条の目的に八丈島と青ヶ島の学校の「教育の振興に協力すること」と規定されています。八丈島P連では「教育の振興」について、都議会への請願をしています。1978年(昭和53年)には児童・生徒の健康診断に専門医を派遣する請願をしています。当時は、島の学校健康診断では専門医による耳鼻科検診や眼科検診が行われていなかった時代です。1994年(平成6年)には都立養護学校高等部(分教室)を設置する請願をしています。四半世紀の時を経て、2021年(令和3年)度より青鳥特別支援学校八丈分教室が設置されています。2023年(令和5年)度には八丈島P連に青鳥特別支援学校八丈分教室が加わり、八丈島小中高特PTA連合会となりました。

これからも「教育の振興」が必要であることに疑問の余地はありません。どのように充実していくのか、持続可能な活動はどのようなものかについては、価値観が多様化する中で様々なご意見があることでしょう。私自身も教員として、保護者の一人として、保護者の皆様とともに考えてまいります。

3学年 ちょんこめ作業所訪問

10月17日（木）に、3年生の総合的な学習の時間の一環として、ちょんこめ作業所を訪問しました。最初に、施設の方々の自己紹介を兼ねたクイズ大会を行い、その後生徒は2グループに分かれ、ステンシル作品の製作やアルミ缶の仕分けなど、施設の方々の作業を見学しました。ステンシル作品の製作では、楽しくお話をしながら一緒に活動することができました。アルミ缶の仕分け作業では、空き缶が汚れていて臭いがしたり、不要物が紛れ込んでいて困ったりなど、様々な問題点に気付くことができました。今回の訪問で学んだことを忘れずに、様々な人たちと力を合わせてより良い社会を目指していきましょう。（担当：3学年教員）



東京都中学校駅伝競走大会

11月9日（土）に江東区夢の島競技場において駅伝競走大会が実施されました。富士中からは計8名が予選会を経て参加しました。

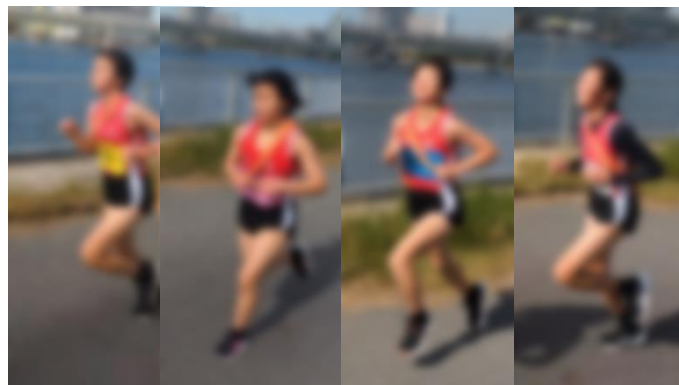
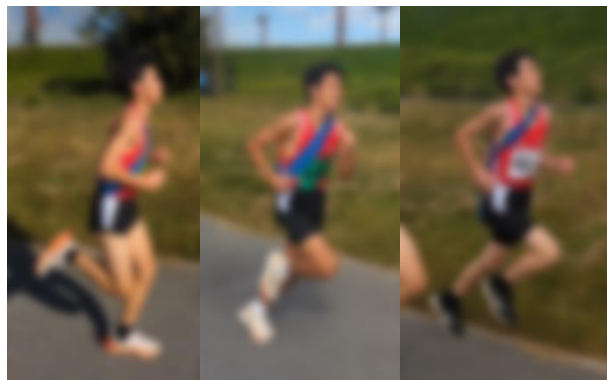
一人一人が八丈島代表という思いを胸に全力で走り、途切れることなくタスキをつなぎました。

（担当：体育科教員）

結果

男子90校中40位

女子51校中34位



合唱コンクール



今年度の合唱コンクールは、11月2日(土)に多目的ホールおじゃれにて開催することができました。今年の各学年の合唱審査は、2・3年生がゴールド金賞、1年生が銀賞という結果になりました。

3年生は男声女声のバランスが難しい中、主旋律が聴こえるように自分たちで工夫しながら練習を進め、3年間で培ってきた合唱に合った声で情感豊かに歌い上げました。自由曲の見せ場でもあるソリは、ホールに2人の美しい歌声がよく響いていました。ソリの緊張感とは他では味わえないものになったと思います。

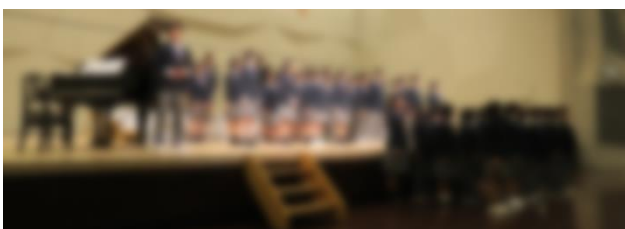
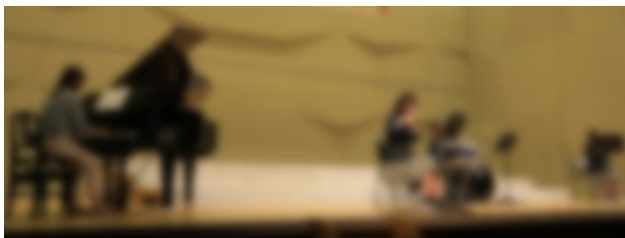
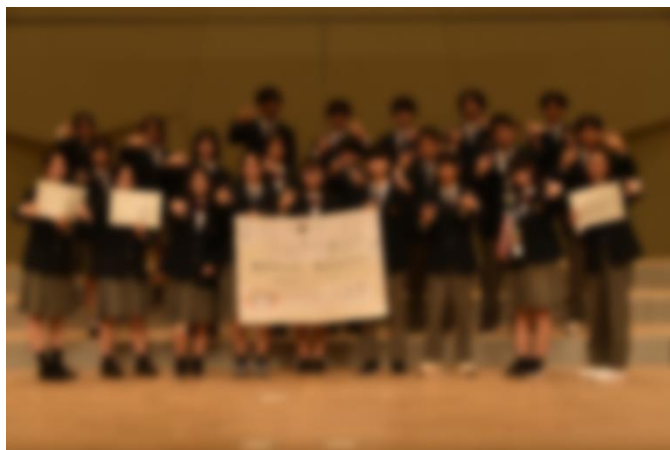
2年生はバランスの良さが際立つ合唱で、まとまりのある美しいハーモニーを響かせました。自由曲は難易度が高く、今まで経験してきた合唱曲とは異なり苦戦していた様子が見られましたが、最後まであきらめずに練習した成果が発揮できたと思います。

1年生は惜しくも銀賞となりましたが、しっかりとした発声で息の合った合唱でした。どうすれば合唱がよくなるか考え、話し合いながら練習に取り組んでいる姿が立派でした。学年ごとに基準が違い単純な比較はできませんが、それぞれの学年の持ち味が存分に発揮された合唱でした。

有志合唱は練習時間が限られている中でも全員が真剣に楽曲に取り組み、合唱をとおして生徒と教員で心をつなげることができたと思います。

第2部では音楽部、八丈混声合唱団の皆さんが出演し、コンクールに花を添えました。また審査発表後の最優秀クラス発表では、3年生が涙あり、笑いありの合唱で自由曲を響かせ、全校合唱では課題曲を全員でしっかりと歌いあげ、合唱の響きの余韻に浸りながらの終幕となりました。

今年のスローガンである「百歌繚乱」のとおり、生徒一人一人が、心を込めて歌い、色とりどりの歌がホールに響き渡り、すばらしさを体現する合唱コンクールになりました。今回の経験を通して、生徒の皆さんがより豊かな表現力を身に付け、歌心あふれる豊かな生活を送ることにつながっていくことを期待しています。
(担当：音楽科教員)



合唱コンを终えて・・・

実行委員長 3年

私は与えられた仕事をする事への達成感を味わいました。舞台の中心で話した経験がなかったので、開会の言葉の時は内心緊張していましたが、声や立ち方に緊張を出さずに話せることができました。繰り返し練習したことで、達成感も大きかったです。また、3年間続けて担当した司会は、これまでの経験を生かし聞き取りやすい声のトーンや速さで話せました。私が活躍できたのは、他の実行委員や先生方のおかげです。合唱コンクールが終わった今、支えてくれた人たちに感謝しています。人生で絶対忘れられない経験になりました。とても楽しかったです。

クラスアピール 1年

私は実行委員、曲責、クラスアピールと多くの仕事をもって合唱コンクールに挑みました。緊張したことは司会とクラスアピールです。早口になりすぎたのもっとゆっくり話したらよかったです。1番大変だったことは合唱練習内容を考えることです。一からはじまった練習は何をどうしたらいいかわからず、同じような練習ばかりでしたが、だんだん回数を重ねるにつれ、どこを重点的にやったらいいかを考えて練習を組めるようになりました。来年も再来年もあるのでこの反省を生かし、次の合唱コンクールに生かしていきたいです。また、来年も合唱コン実行委員になりたいと思います。

クラスアピール 2年

2年生の自由曲は「足跡」です。この曲は、傷つき悩みながらも歩みを止めずに進んでいく今の自分自身を見つめるという歌詞と、力強いメロディーが印象的です。その力強いメロディーを強調するため、特に工夫したのは、ソプラノ・アルト・テノールに分かれて声質を合わせたことです。指揮者・伴奏者・パートリーダーを中心に意見を出し合い、より良いものをつくり上げました。昨年の合唱コンクールでは銀賞という悔しい結果に終わり、その後、一生懸命練習を重ねてきました。そして本番…私たちは**金賞**をとりました。しかしアンコール合唱に立つことはできず、来年こそはアンコール合唱に立てるように、今回の反省を生かしていけたら良いと思っています。

クラスアピール 3年

私たち3年生は合唱コンクールに向けて、「金賞をとる」という目標を掲げて練習していました。思うように練習が進まないこともありましたが、全員で心をつにし、取り組み続けました。そして迎えた当日、私たちは金賞をとることができました。卒業後はそれぞれの進路に進んでいく私たちにとって身近で特別である「虹」で金賞をとれてよかったと思います。また、クラススローガンにあるとおり、私たち3年A組はスターとなり、会場に歓声を沸き起こし、超絶怒涛の音色を届けることができました。この合唱コンクールが、3年生全員でつくり上げる最後の行事となってしまいますが、中学校生活はまだ続くので、ここで学んだことをこれからに生かしていきたいと思っています。

12月の主な予定

12月 1日(日) P連卓球大会
2日(月) 学校朝礼、三者面談始
3日(火) 安全指導
5日(木) 登校指導
7日(土) 方言サミット
8日(日) 方言サミット(八丈方言大会)
10日(火) 三者面談終

12日(木) 避難訓練 13日(金) 委員会
16日(月) 生徒会朝礼
19日(木) 数学検定
24日(火) 大掃除
25日(水) 終業式
26日(木) 冬季休業日始
生徒会長サミット